

プログラム（第2日目） 12月2日（月）

《 口 演 》

7：00～7：30 モーニングセミナー1 分子マーカーと保険収載

座長 佐々木 光
共催 ライカマイクロシステムズ株式会社
「保険収載に向けた成人グリオーマ分子診断体制の確立」
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 市村 幸一

7：30～8：00 モーニングセミナー2 脳腫瘍とてんかん

座長 田宮 隆
共催 大塚製薬株式会社
「脳腫瘍とてんかん」
千葉県がんセンター 脳神経外科 井内 俊彦

8：00～9：10 スポンサーシップシンポジウム Neuro-Imaging

座長 浅井 昭雄、木下 学
共催 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

【基調講演】

協賛 日本マイクロソフト株式会社
SS1(KL) 人工知能（AI）技術の医療応用への取組－医用画像解析を中心として－
国立がん研究センター研究所 がん分子修飾制御学分野 浜本 隆二

【企業依頼演題】

SS2 超高精細 CT を用いた脳腫瘍手術支援
杏林大学 医学部 脳神経外科 齊藤 邦昭
SS3 メチオニン PET から見た MRI での悪性神経膠腫の病変自動抽出技術の検証
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 木下 学

【TSA 受賞】

SS4 機械学習による画像テクスチャ解析を用いた初発膠芽腫の予後推定
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 梅原 徹
SS5 分子診断に基づいて再分類した grade 2,3 glioma の Methionine PET、臨床経過の検討
東京医科歯科大学 脳神経外科 田村 郁
SS6 神経膠腫の画像診断における Amide Proton Transfer(APT) image の有用性
東京女子医科大学 八千代医療センター 画像検査室 代田 雅美

9 : 10 ~ 10 : 10 特別講演 2

座長 西川 亮
共催 MSD 株式会社
「Advances in Molecular Biology and Genetics in Glioma Research and Therapy」
Webster K. Cavenee
The Ludwig Institute for Cancer Research/ University of California San Diego, U.S.A.

10 : 10 ~ 12 : 00 シンポジウム 2 (英語)

Frontline in Basic Research on Neuro-Oncology

座長 藤堂 具紀、中田 光俊

- S2-1 NAD⁺ による抗加齢作用は膠芽腫の進展を抑制する—新たな亜型分類とともに—
愛媛大学 医学部 脳神経外科 山下 大介
- S2-2 グルタミン飢餓に対するグリオーマ細胞のセリン合成と一炭素代謝の調整
神戸大学大学院 医学研究科 脳神経外科 田中 一寛
- S2-3 膠芽腫血中バイオマーカー候補分子 Gelsolin のグリオーマにおける生物学的役割
金沢大学 医学系 脳神経外科 中田 光俊
- S2-4 ゲノム編集技術を用いた内因性上皮腫融合遺伝子の誘導によるテント上上皮腫の形成
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 高寺 睦見
- S2-5 CD-UPRT 自殺遺伝子・ゲノム編集 iPS 細胞を用いた悪性神経膠腫に対する治療法の開発
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 田村 亮太
- S2-6 膠芽腫細胞外マトリックスの改変による腫瘍溶解性アデノウイルス併用免疫治療
東京医科歯科大学 医学部 脳神経外科 清川 樹里
- S2-7 糖鎖修飾ポドプラニン抗原を認識する癌特異的 CAR-T 細胞の悪性神経膠腫に対する有効性
東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野 チャリセ ルシユン
- S2-8 腫瘍 PD-L1 発現阻害と制御性 T リンパ球抑制の併用による新たな抗腫瘍免疫療法の開発
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 杉井 成志
- S2-9 ウイルス療法における、イメージングと生体マーカーを用いた予後解析
東京大学医科学研究所附属病院 脳腫瘍外科 伊藤 博崇
- S2-10 IDH 野生型低悪性度神経膠腫の EZH2 を標的とした新規エピジェネティック治療
名古屋大学 医学部 脳神経外科 大岡 史治

S2-11 Firework pattern of cancer genesis for glioblastoma, IDH-wildtype

Department of Neurosurgery, Brain Tumor Center,
Severance Hospital, Yonsei University College of Medicine
Seok-Gu Kang

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 2

Metastatic Brain Tumors / Meningiomas 【領域講習】

座長 中村 英夫
共催 アッヴィ合同会社
「Metastatic Brain Tumors / Meningiomas: Current concepts and therapeutic perspectives」
Matthias Preusser
Department of Medicine I, Medical University of Vienna, Austria

13:00 ~ 13:40 通常総会

13:40 ~ 14:20 スポンサーセッション 1 Surgical Treatment

座長 隈部 俊宏、村垣 善浩
共催 Integra Japan 株式会社

【企業依頼演題】

SDS1-1 CUSA Clarity を用いたグリオーマ軟膜下摘出

杏林大学 医学部 脳神経外科 齊藤 邦昭

SDS1-2 Convection-enhanced delivery による局所化学療法は脳腫瘍治療手段になりうるか

東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野 齋藤 竜太

SDS1-3 もののインターネット化により実現するスマート治療室 SCOT - 3 タイプ 56 例の初期報告 -

東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科学 村垣 善浩

SDS1-4 頭蓋内悪性腫瘍に対する反射照射併用光線力学的療法の治療経過

東京医科大学 脳神経外科学分野 深見真二郎

14:20 ~ 15:20 スポンサーセッション 2

座長 廣瀬 雄一
共催 中外製薬株式会社
「Challenges in Treatment of Glioblastoma: Current Concepts and Therapeutic Perspectives」
Wolfgang Wick
University of Heidelberg Medical Center / German Cancer Research Center, Germany

- S3-1 ABT-414 (Depatux-M) in newly diagnosed and recurrent glioblastoma: where do we stand?
Department of Medicine I, Medical University of Vienna, Austria
Matthias Preusser
- 【TSA 受賞】**
- S3-2 膠芽腫を対象とした抗がんウイルス G47Δ の第 II 相治験の治療成績
東京大学医科学研究所附属病院 脳腫瘍外科 藤堂 具紀
- S3-3 初発膠芽腫に対する TMZ+BEV 併用放射線化学療法+再発後 BEV 継続投与 BIOMARK 試験結果
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 市村 幸一
- S3-4 再発神経膠腫に対する変異型 IDH1 阻害剤 DS-1001b の First-in-Human 試験
京都大学 医学部 脳神経外科 荒川 芳輝
- S3-5 悪性神経膠腫に対する Ad-SGE-REIC 遺伝子治療
岡山大学大学院 脳神経外科 黒住 和彦
- S3-6 JCOG 脳腫瘍臨床試験
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 西川 亮
- S3-7 再発神経膠腫に対する 3 種混合 WT1 ペプチドワクチン療法 (WT1 trio) の安全性と有効性
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 香川 尚己
- S3-8 Lower grade glioma に対する樹状細胞免疫療法の有用性
東京慈恵会医科大学 脳神経外科 赤崎 安晴
- S3-9 再発難治性高悪性度髄膜腫に対する加速器 BNCT による医師主導治験
大阪医科大学 医学部 がん医療総合センター 宮武 伸一
- S3-10 脊索腫における VEGF 受容体発現解析とペプチドワクチンの臨床試験の報告
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科学 森本佑紀奈
- S3-11 全国がん登録 2016 年データに基づく原発性脳腫瘍の実数と国際比較
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝

17 : 15 ~ 18 : 15 Meet-the-Expert 1

Facilitator 大野 誠
Wolfgang Wick

University of Heidelberg Medical Center / German Cancer Research Center, Germany

17 : 15 ~ 18 : 15 Meet-the-Expert 2

Facilitator 高橋 雅道
Matthias Preusser

Department of Medicine I, Medical University of Vienna, Austria

17 : 15 ~ 18 : 15 Meet-the-Expert 3

Facilitator 田中 將太
David T. W. Jones

Pediatric Glioma Research, Deutsches Krebsforschungszentrum (DKFZ),
Heidelberg, Germany

17 : 15 ~ 18 : 15 Meet-the-Expert 4

Facilitator 棗田 学
Christian Grommes

Department of Neurology, Memorial Sloan Kettering Cancer Center, New York, NY, U.S.A.

17 : 15 ~ 18 : 15 Women-in-Neuro-oncology (WiN)

Facilitator 田村 郁
共催 ノボキア株式会社
Daniela Bota

Clinical Research in the School of Medicine and Neuro-Oncology at University of
California, Irvine, CA, U.S.A.

19 : 00 ~ 21 : 00 懇親会

《 ポスターセッション 》

21 : 30 ~ 22 : 15 ポスターセッション 7-1 分子標的治療・基礎

座長 新田 雅之

P7-1-1 NPe6-PDT 後に膠芽腫細胞が獲得する悪性形質は MEK 阻害剤 Trametinib によって抑制できる
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 小林 達弥

P7-1-2 膠芽腫に対する (Pro) renin receptor を標的とした分子治療の基礎的研究
香川大学 医学部 脳神経外科 藤森 健司

- P7-1-3 抗組織因子抗体薬物複合体の悪性グリオーマモデルにおける前臨床試験
国立がん研究センター 先端医療開発センター 新薬開発分野 高島 大輝
- P7-1-4 グリオーマに対するアスタキサンチン及びアドニキサンチンの抗腫瘍作用
岐阜薬科大学 薬効解析学 辻 翔平
- P7-1-5 膠芽腫幹細胞で高発現する CD146 を標的とした治療法の開発
高知大学 医学部 脳神経外科 八幡 俊男
- P7-1-6 膠芽腫細胞における NDRG1/GSK3 β の双方向性の制御を標的とした新規治療法の開発
佐賀大学 医学部 脳神経外科 伊藤 寛
- P7-1-7 Lenalidomide の新規治療薬としての可能性
日本大学 医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野 花島 裕也
- P7-1-8 マルチキナーゼ阻害薬は中枢神経系胚細胞腫に対する治療薬となりうる
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 内田 栄太
- P7-1-9 中神経原発悪性リンパ腫に対する ATRX を target とした治療法の開発
横浜市立大学附属病院 脳神経外科学 三宅 勇平

22 : 15 ~ 23 : 00 ポスターセッション 7-2 薬剤耐性

座長 富山 新太

- P7-2-1 リルゾールは MGMT 転写の抑制を介してテモゾロミドの抗腫瘍効果を増強する
岐阜薬科大学 薬効解析学 山田 哲也
- P7-2-2 MMR 欠損 TMZ 抵抗性神経膠腫に対する PARP 阻害剤併用による TMZ 抵抗性の克服
獨協医科大学 脳神経外科 樋口 芙未
- P7-2-3 神経膠芽腫腫瘍組織における寡分割 IMRT/TMZ 治療前後の遺伝子発現変化
千葉県がんセンター 脳神経外科 井内 俊彦
- P7-2-4 テモゾロマイド耐性グリオーマに対する治療法
藤田医科大学 医学部 脳神経外科 大場 茂生
- P7-2-5 G2/M arrest から見た悪性グリオーマにおけるテモゾロミド耐性機構の検討
藤田医科大学 医学部 脳神経外科 山城 慧
- P7-2-6 CCNU および ACNU は TMZ 耐性獲得後再発 GBM に対する有効な salvage therapy drug となり得る
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 山室 俊

- P7-2-7 交流磁場のオートファジー阻害による抗がん剤の増強作用に関して
横浜市立大学医学部・医学研究科 脳神経外科 秋本 大輔
- P7-2-8 悪性神経膠腫における抗がん剤感受性予測因子の検討
横浜市立大学 医学研究科 脳神経外科 三宅 茂太
- P7-2-9 膠芽腫における T M Z / PDL-1 抗体療法の治療抵抗性克服のための M2M ϕ 阻害薬併用
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 石川 栄一

21:30 ~ 22:10 ポスターセッション 8-1 血管新生・浸潤等

座長 秦 暢宏

- P8-1-1 膠芽腫におけるケトン食療法と VEGF 阻害剤併用による抗腫瘍効果の研究
神戸大学 医学部 脳神経外科 篠山 隆司
- P8-1-2 神経膠芽腫に対するアバスチン併用療法の有無における免疫抑制機構関連細胞の動向
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 田中 俊英
- P8-1-3 脳腫瘍溶解ヘルペスウイルスの併用はベバシズマブ誘発性のグリオーマ浸潤を抑制する
岡山大学大学院 脳神経外科 牧野 圭悟
- P8-1-4 Annexin A2-STAT3-oncostatin M receptor が規定するグリオーマ表現型シフト
岡山大学大学院 脳神経外科 松本 悠司
- P8-1-5 Mesenchymal type GBM 細胞による Microfluidic device の血管内皮細胞脈管形成の検討
九州大学 医学部 脳神経外科 雨宮 健生
- P8-1-6 膠芽腫における血管新生抑制抵抗因子：血管 co-option と mimicry の病態の解明
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 高野 晋吾
- P8-1-7 ペリサイト mRNA の網羅的解析 In vitro 脳転移脳血液関門モデルにおいて
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 脳神経外科学 氏福 健太
- P8-1-8 220-kHz 経頭蓋 MRI ガイド下集束超音波とマイクロバブルを用いた血液脳関門開通の研究
社会医療法人北斗 北斗病院 脳神経外科 吉田 道春

22:10 ~ 22:55 ポスターセッション 8-2 ベバシズマブ

座長 田中 俊英

- P8-2-1 膠芽腫に対する寡分割放射線照射と Bevacizumab の可能性
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 秦 暢宏

- P8-2-2 高齢者膠芽腫患者治療における bevacizumab 投与の有用性
山形大学 医学部 脳神経外科 菊地 善彰
- P8-2-3 悪性神経膠腫に対するベバシズマブの使用状況と治療経過についての後方視的検討
関西医科大学 脳神経外科 羽柴 哲夫
- P8-2-4 初発 GBM に対する Bevacizumab 治療の早期効果判定
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 瀧川 浩介
- P8-2-5 膠芽腫におけるベバシズマブ療法の生存期間延長効果
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学 米澤 大
- P8-2-6 小児悪性神経膠腫における Bevacizumab の治療効果に関する後方視的検討
新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 塚本 佳広
- P8-2-7 当院における脊髄神経膠腫に対するベバシズマブの経験
慶應義塾大学病院 脳神経外科 笹尾 亮太
- P8-2-8 嚢胞を伴った原発性／転移性脳腫瘍に対する bevacizumab の効果
広島大学病院 脳神経外科 山崎 文之
- P8-2-9 悪性神経膠腫術後 4 週未満での bevacizumab 投与の安全性と治療効果
三重大学 医学部 脳神経外科 松原 年生

21:30 ~ 22:15 ポスターセッション 9-1 細胞・腫瘍生物学 1

座長 川内 大輔

- P9-1-1 ミトコンドリア tRNA 修飾酵素 CDK5RAP1 によるチオメチル化修飾は膠芽腫細胞に重要である
熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経外科学分野 山本 隆広
- P9-1-2 膠芽腫の辺縁はアストロサイトとの相互作用により形成される
愛媛大学 医学部 脳神経外科 山下 大介
- P9-1-3 YAP/TAZ による matricellular protein CCN1 を介した悪性神経膠腫進展の分子メカニズム
岡山大学大学院 脳神経外科 畝田 篤仁
- P9-1-4 神経膠腫患者サンプルの網羅的メタボローム解析から判明した脂質代謝の検討
自治医科大学 脳神経外科 宮田 五月
- P9-1-5 腫瘍浸潤細胞に基づく膠芽腫の免疫学的サブタイプ
東京大学 脳神経外科 串原 義啓

- P9-1-6 炎症性サイトカインによる抗グリオーマ効果の解析
日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 足立 好司
- P9-1-7 放射線脳壊死における P2X4 受容体を介するミクログリアの活性化の制御
京都大学複合原子力科学研究所 粒子線腫瘍学研究センター 近藤 夏子
- P9-1-8 放射線治療がグリオーマの再発に与える影響
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 野々口直助
- P9-1-9 ラット脳腫瘍モデルを用いた BNCT での新規ホウ素薬剤が及ぼす生存期間延長効果
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 福尾 祐介

22 : 15 ~ 22 : 45 ポスターセッション 9-2 細胞・腫瘍生物学 2

座長 棗田 学

- P9-2-1 SHH type TP53 mutated medulloblastoma における MYCN の機能解明
宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 横上 聖貴
- P9-2-2 関西中枢神経腫瘍分子診断ネットワークでの Patient derived xenograft バンクの現状
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 木嶋 教行
- P9-2-3 Epithelioid glioblastoma PDX モデルの樹立と分子標的治療反応性に関する検討
横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 笹目 文
- P9-2-4 細胞内塩素イオンチャネルタンパク質 CLIC2 の脳腫瘍浸潤能抑制への関与
愛媛大学 医学部 地域医療再生学講座 尾崎 沙耶
- P9-2-5 神経膠腫患者におけるペランパネルのてんかん発作抑制効果と腫瘍抑制効果
近畿大学 奈良病院 脳神経外科 泉本 修一
- P9-2-6 Perampanel の抗腫瘍効果
日本大学 医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野 龍岡 樹里

22 : 45 ~ 22 : 55 ポスターセッション 9-3 新規治療法

座長 棗田 学

- P9-3-1 再発悪性脳腫瘍に対する治療用放射性薬剤 ^{64}Cu -ATSM 第一相試験
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 宮北 康二
- P9-3-2 第2世代 ALK 阻害剤セリチニブは、ヒトグリオーマ細胞に対し効率的に細胞死を誘導する
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 河内 大輔

21:30 ~ 22:05 ポスターセッション 10-1 幹細胞

座長 北中 千史

- P10-1-1 中枢神経系胚細胞腫モデル作製を目標とした KIT 変異 iPS 細胞樹立と始原生殖細胞誘導
京都大学高等研究院 ASHBI 斎藤研グループ 清水 桜
- P10-1-2 midline glioma 培養細胞および stem like cells のネオアンチゲンに関する検討
東京慈恵会医科大学 脳神経外科 武井 淳
- P10-1-3 グリオーマ幹細胞における Olig2 を介した細胞増殖機構の解析
東邦大学 医療センター大橋病院 脳神経外科 齋藤 紀彦
- P10-1-4 CD44 高発現腫瘍幹細胞における Osteopontin の発現と機能：膠芽腫再発の鍵となる低酸素
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 西川 真弘
- P10-1-5 Glioma stem cells では indoleamine 2,3-dioxygenase 1 が強く発現している
日本大学 医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野 小澤 祥成
- P10-1-6 ドラッグリポジショニングを用いたグリオーマ幹細胞に対する新規薬物療法の検討
金沢大学 脳神経外科 玉井 翔
- P10-1-7 HSV-tk/GCV 遺伝子治療に必要な幹細胞の特性とニコチンの影響
聖隷三方原病院 脳神経外科 劔持 博昭

21:30 ~ 22:30 ポスターセッション 11-1 遺伝子変異・エピジネティクス

座長 青木 恒介

- P11-1-1 マウスグリオーマモデルによる神経周囲浸潤での BDNF と MMP の関与についての検証
岐阜大学 医学部 脳神経外科 宮居 雅文
- P11-1-2 数理モデルと NGS 解析を用いた WHO grade II びまん性神経膠腫の理想的治療時期の探索
名古屋大学 医学部 脳神経外科 青木 恒介
- P11-1-3 特定遺伝子群の能動的脱メチル化が glioma 悪性転化の一因となる
東京大学 脳神経外科 花 大洵
- P11-1-4 成人 diffuse midline glioma の H3F3A 変異に伴う染色体異常
名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 前田 紗知
- P11-1-5 H3F3A 遺伝子 G34 変異グリオーマの特徴的 DNA メチル化パターン解析
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 三月田祐平

- P11-1-6 高MGMTプロモーターメチル化膠芽腫の再発後の経過と予後の解析
 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 / 脳脊髄腫瘍科 安達 淳一
- P11-1-7 神経膠腫の進行・再発における選択的スプライシングとその制御ネットワーク
 東京大学 医学系研究科 脳神経外科 張 思迪
- P11-1-8 グリオーマのRAS変異解析と臨床的特徴の検討
 京都大学 医学部 脳神経外科 牧野 恭秀
- P11-1-9 京都大学における小児・AYA世代の神経膠腫検体の遺伝子解析
 京都大学医学部附属病院 脳神経外科 川内 豪
- P11-1-10 髄液中 glioma 由来 ctDNA をターゲットとした liquid biopsy の可能性
 九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 藤岡 寛
- P11-1-11 機械学習による神経膠腫尿中バイオマーカーの探索
 名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 北野詳太郎
- P11-1-12 本邦のフォン・ヒッペル・リンドウ病 111 家系における genotype-phenotype correlation
 国際医療福祉大学 医学部 脳神経外科 菅野 洋

21:30 ~ 22:10 ポスターセッション 12-1 分子病理 1

座長 金村 米博

- P12-1-1 高齢者膠芽腫の分子病理と生命予後：関西ネットワークとTCGAのデータ解析
 和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 深井 順也
- P12-1-2 グリオーマに特化したオンコパネルによるグリオーマ診断の有用性
 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 吉本 幸司
- P12-1-3 脳腫瘍に対する網羅的がんゲノム解析をはじめました
 木沢記念病院 脳神経外科 三輪 和弘
- P12-1-4 OncoPanel をもちいた Lower grade glioma の診断分類
 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 内田 裕之
- P12-1-5 TERT promoter mutation は IDH wildtype LGG において最も重要な予後予測因子である
 国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 藤本 健二
- P12-1-6 グリオーマにおける腫瘍関連てんかんと IDH 変異
 東京医科歯科大学 脳神経機能外科 若林 光

P12-1-7 悪性神経膠腫の IDH1/2 遺伝子変異とけいれんの関係および 2-hydroxyglutarate の可視化
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 大野 誠

P12-1-8 19q-loss を伴う astrocytoma が予後良好である機序の解明
都立駒込病院 脳神経外科 大谷 亮平

22:10 ~ 22:50 ポスターセッション 12-2 分子病理 2

座長 田中 伸哉

P12-2-1 Midline glioma with H3 K27M の診断と臨床像についての考察—遺伝子解析の観点から
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 中野 嘉子

P12-2-2 急速進行した脊髄 diffuse midline glioma の一例
熊本大学 脳神経外科 竹崎 達也

P12-2-3 小脳膠芽腫の臨床的 / 分子遺伝学的特徴
杏林大学 医学部 脳神経外科 飯島 昌平

P12-2-4 脊髄神経膠腫の分子診断と予後
北海道大学大学院 医学研究院医学院 脳神経外科 伊師 雪友

P12-2-5 リアルタイム PCR を用いた神経膠腫の術中遺伝子診断の有用性について
東京女子医科大学 脳神経外科 郡山 峻一

P12-2-6 悪性神経膠腫における術中迅速フローサイトメータと術中迅速病理診断との相関性の検討
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科 浅野研一郎

P12-2-7 分子生物学的解析がもたらす原始神経外胚葉腫瘍 (PNET) に対する治療の最適化
順天堂大学 医学部 脳神経外科 鈴木まりお

P12-2-8 頭蓋内胚細胞腫における、12p gain の臨床病理学的検討
国立がん研究センター中央病院 病理診断科 里見 介史

21:30 ~ 22:00 ポスターセッション 13-1 転移性脳腫瘍

座長 三矢 幸一

P13-1-1 分子標的薬時代における非小細胞肺癌の同時性脳転移の治療成績と予後因子
獨協医科大学 脳神経外科 宇塚 岳夫

P13-1-2 乳癌患者における頭蓋内転移のリスク・予後解析
千葉県がんセンター 細野 純仁

- P13-1-3 Leksell Gamma Knife Icon マスクシステムによる消化器癌脳転移初期治療経験について
 洛西シミズ病院 脳神経外科 川邊 拓也
- P13-1-4 脳転移の定位照射後 local progression に対する salvage surgery の適応と治療成績の検討
 静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一
- P13-1-5 造影 FIESTA 法を用いた腫瘍辺縁性状の評価：転移性脳腫瘍と膠芽腫との鑑別
 産業医科大学 脳神経外科 山本 淳考
- P13-1-6 100 個以上の多発病変で発症した初診時原発不明の転移性脳腫瘍例
 京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経機能再生外科学 鎌田 一晃

22:00 ~ 22:35 ポスターセッション 13-2 髄膜腫

座長 中洲 敏

- P13-2-1 無症候性髄膜腫の自然歴に関する meta-analysis
 草津総合病院 脳神経外科 中洲 敏
- P13-2-2 髄膜腫の経時的腫瘍体積測定で増大速度の鈍化ないしは体積変化を認めないものについて
 大阪大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 平山 龍一
- P13-2-3 悪性髄膜腫に対する光線力学的療法の効果と安全性についての検討
 東京医科大学病院 脳神経外科 永井 健太
- P13-2-4 Grade II/III 髄膜腫における PD-L1 発現と患者予後および初発時 WHO grade との関係の検討
 慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 釜本 大
- P13-2-5 鞍結節部髄膜腫に対する開頭術と経鼻内視鏡手術の術後成績の検討
 名古屋大学 医学部 脳神経外科 棚橋 邦明
- P13-2-6 妊娠中に脳神経症状が急速に増悪した海綿静脈洞部髄膜腫の 2 例
 長崎大学病院 脳神経外科 塩崎 絵理
- P13-2-7 18 年の経過で悪性転化した Anaplastic meningioma
 信州大学 医学部 脳神経外科 藤井 雄

21:30 ~ 22:25 ポスターセッション 14-1 悪性リンパ腫

座長 中洲 庸子

- P14-1-1 PCNSL における B 細胞分化過程に基づいた新たなサブタイプ分類とその臨床的意義
 愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 井上 明宏

- P14-1-2 PCNSL の PIM1 遺伝子変異における Pim-1 の細胞内局在変化と細胞死抑制機構
杏林大学大学院 脳神経外科 佐々木重嘉
- P14-1-3 中枢神経原発悪性リンパ腫に対する HD-MTX 再投与と MTX 維持療法の試み
自治医科大学 脳神経外科 山口 崇
- P14-1-4 R-MPV 療法 +triple IT により治療した PCNSL での低侵襲を目指した工夫
市立福知山市民病院 脳神経外科 小川 隆弘
- P14-1-5 高齢者 PCNSL における R-MPV-A 療法の治療成績と問題点
大分大学 医学部 脳神経外科 札幌 博貴
- P14-1-6 高齢 PCNSL に対する治療の再考
熊本大学病院 脳神経外科 篠島 直樹
- P14-1-7 HIV 陽性患者における中枢神経原発悪性リンパ腫の診断と治療
大阪医療センター 脳神経外科 高野 浩司
- P14-1-8 前頭骨悪性リンパ腫の 1 例
滋賀医科大学 医学部 脳神経外科 新田 直樹
- P14-1-9 硬膜外濾胞性リンパ腫の一例
筑波大学 医療系 脳神経外科 上月 暎浩
- P14-1-10 中枢神経系原発移植後リンパ増殖性疾患の一例
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 石田 裕樹
- P14-1-11 Primary central nervous system lymphoma に続発した neurolymphomatosis の一例
群馬大学 医学部 脳神経外科 堀口 桂志

23 : 00 ~ 23 : 30 Scintillating Poster Discussion 2-1

座長 小澤 達也

- SPD2-1-1 膠芽腫の辺縁はアストロサイトとの相互作用により形成される
愛媛大学 医学部 脳神経外科 山下 大介
- SPD2-1-2 ミトコンドリア tRNA 修飾酵素 CDK5RAP1 によるチオメチル化修飾は膠芽腫細胞に重要である
熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経外科学分野 山本 隆広
- SPD2-1-3 グリオーマ幹細胞における Olig2 を介した細胞増殖機構の解析
東邦大学 医療センター大橋病院 脳神経外科 齋藤 紀彦
- Discussant 国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 小澤 達也

SPD2-2-1 特定遺伝子群の能動的脱メチル化が glioma 悪性転化の一因となる

東京大学 脳神経外科 花 大洵

SPD2-2-2 神経膠腫患者サンプルの網羅的メタボローム解析から判明した脂質代謝の検討

自治医科大学 脳神経外科 宮田 五月

SPD2-2-3 PCNSL における B 細胞分化過程に基づいた新たなサブタイプ分類とその臨床的意義

愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 井上 明宏

Discussant

横浜市立大学 医学部・医学研究科 脳神経外科学教室 立石 健祐